

中部公民館歴史散策講座（令和3年11月2日）

長良神社境内・館林城北西端土塁散策資料





館林城絵図 (大給松平氏時代 (1644 ~ 1661))



SATO-NUMA

日本遺産「里沼」

令和3年度構成文化財追加認定



なが ら じん じゃ たて ばやし じょう か まち そう がま ④1 長良神社と館林城下町の総構え

〔未指定(建造物・遺跡)〕



長良神社

旧館林城の堀跡(第一中学校北側)

「守りの沼」城沼を要害とした館林城下町の西北端に鎮座し、周囲には総構えの土塁と堀を利用した水路が残る。長良神社は中世から館林とその周辺に広く分布し、祭神の藤原長良が水辺に棲む大蛇を退治したという伝説を持つ。中世・近世の館林地域の沼辺の開発と城下町建設につながる「里沼」の歴史を伝えている。



SATO-NUMA

日本遺産「里沼」

令和3年度構成文化財追加認定



おり ひめ じん じゃ たて ばやし つむぎ ④2 織姫神社と館林紬

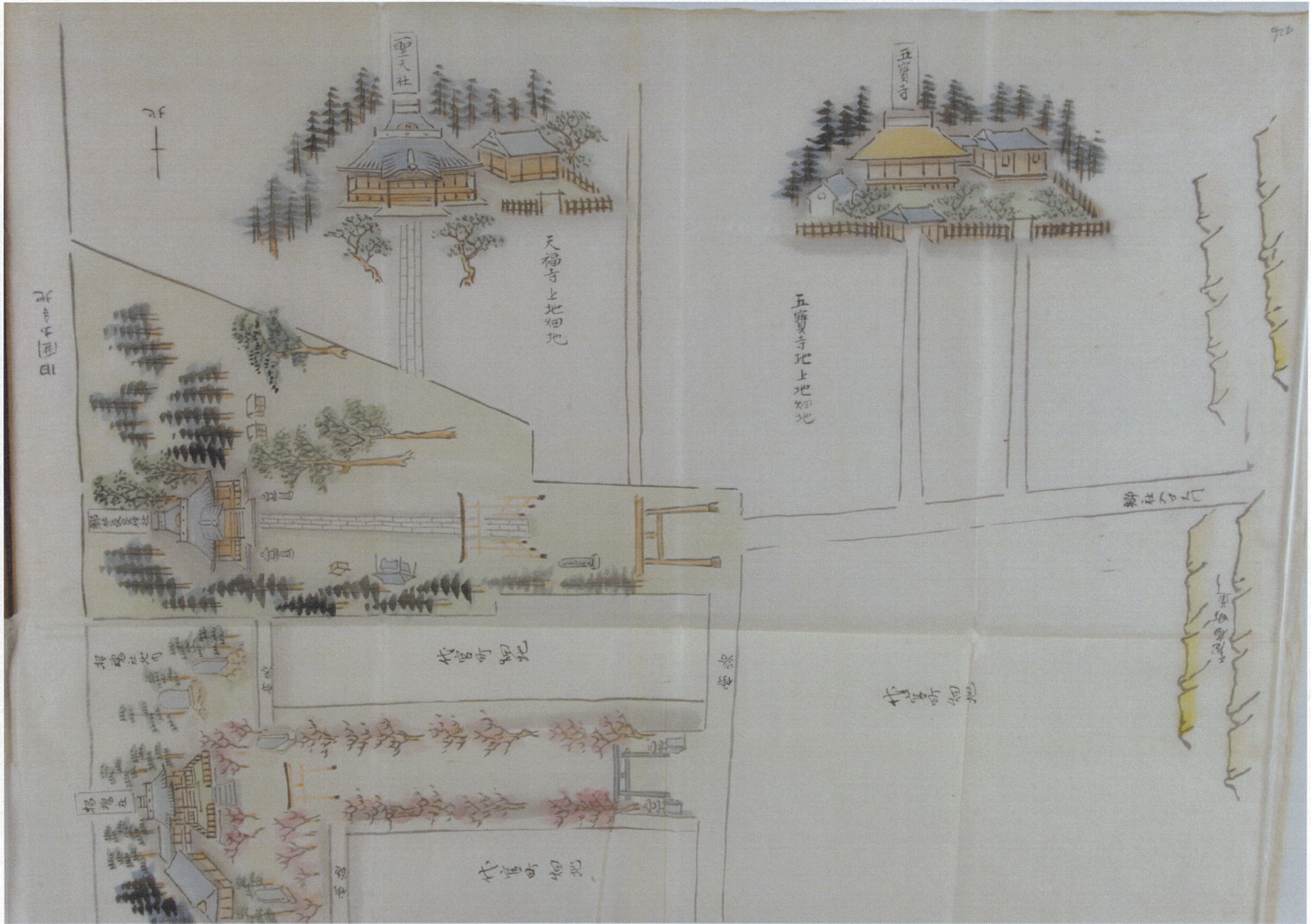
〔未指定(建造物・民俗)〕



織姫神社

館林紬

館林地域は江戸時代から綿花栽培が盛んで、農家の副業として機織が行われ、城下町には多くの綿屋商人がいた。明治時代以降、城下町に織物組合が結成されて町内に織姫神社を祀るとともに、「里沼」のもてなし文化を支えた様々な織物が生まれ、なかでも「館林紬」は今も続く伝統工芸品となった。



明治 28 年（1895）に描かれた長良神社とその周辺



昭和 20 年頃の長良公園（土塁が奥に見られる）

現存する館林城と城下町の土塁



1



4



7



2



5



8



3

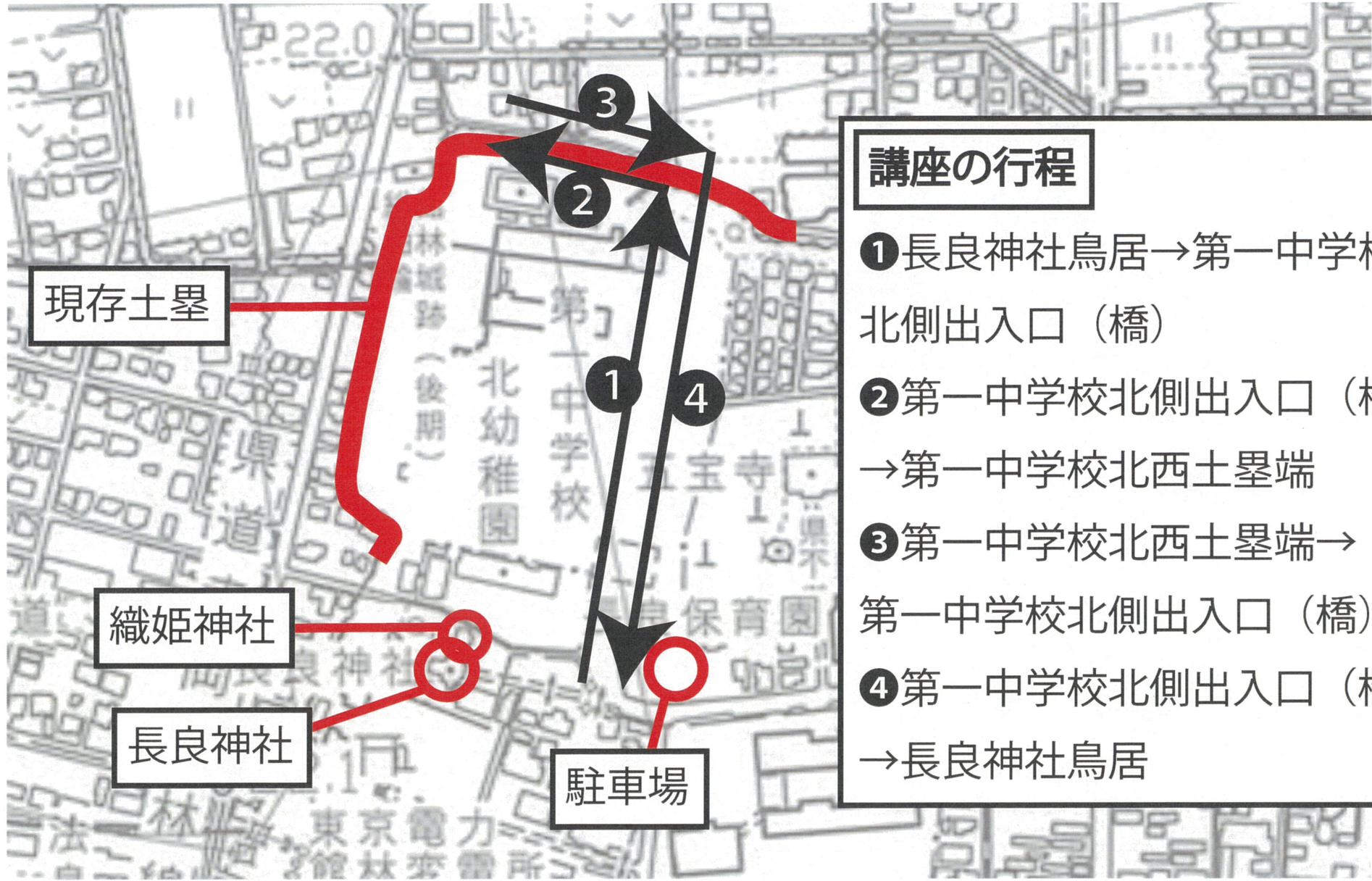


6



9





現存土塁

織姫神社

長良神社

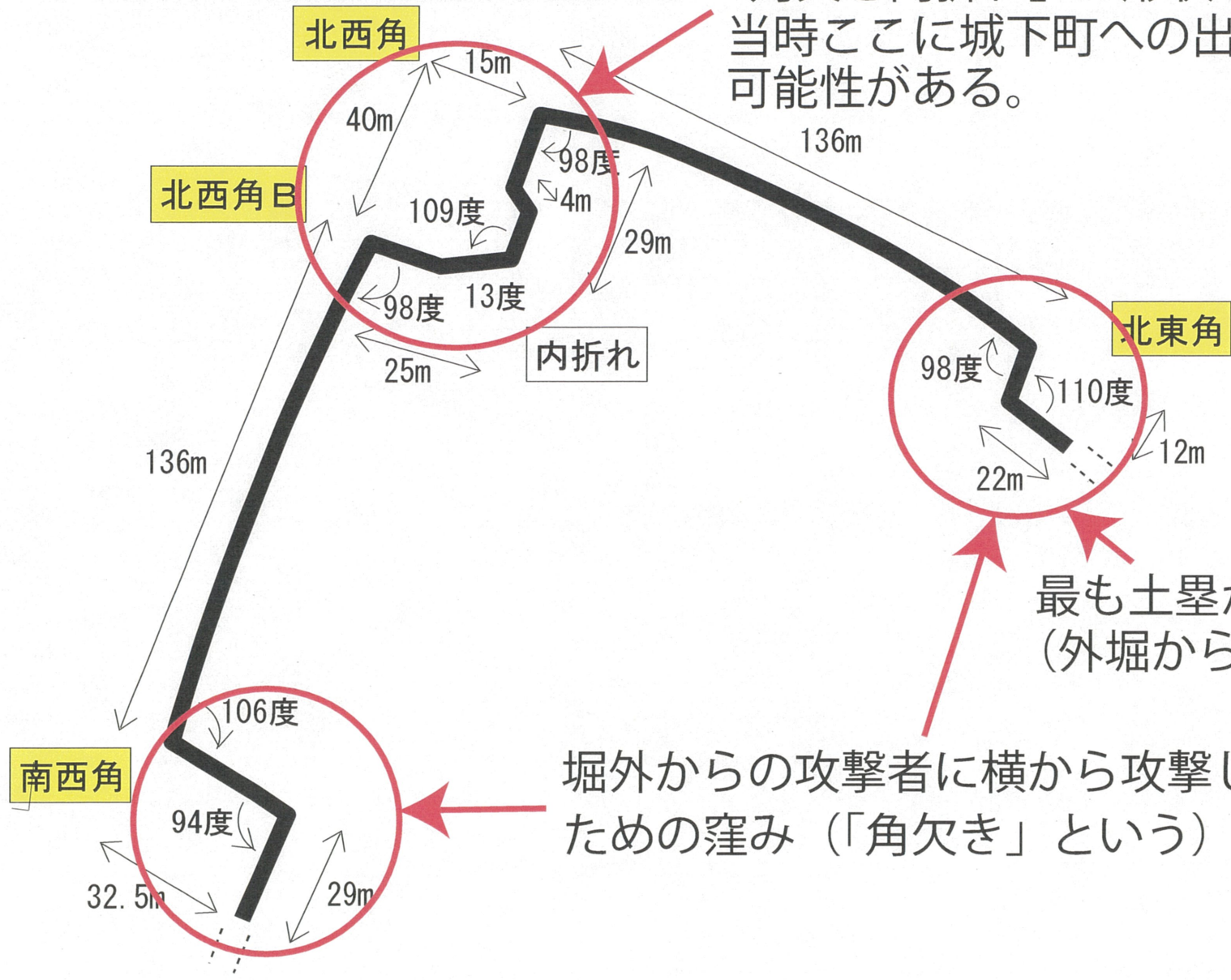
駐車場

講座の行程

- ① 長良神社鳥居 → 第一中学校北側出入口（橋）
- ② 第一中学校北側出入口（橋） → 第一中学校北西土塁端
- ③ 第一中学校北西土塁端 → 第一中学校北側出入口（橋）
- ④ 第一中学校北側出入口（橋） → 長良神社鳥居

長良神社北の土塁の特徴

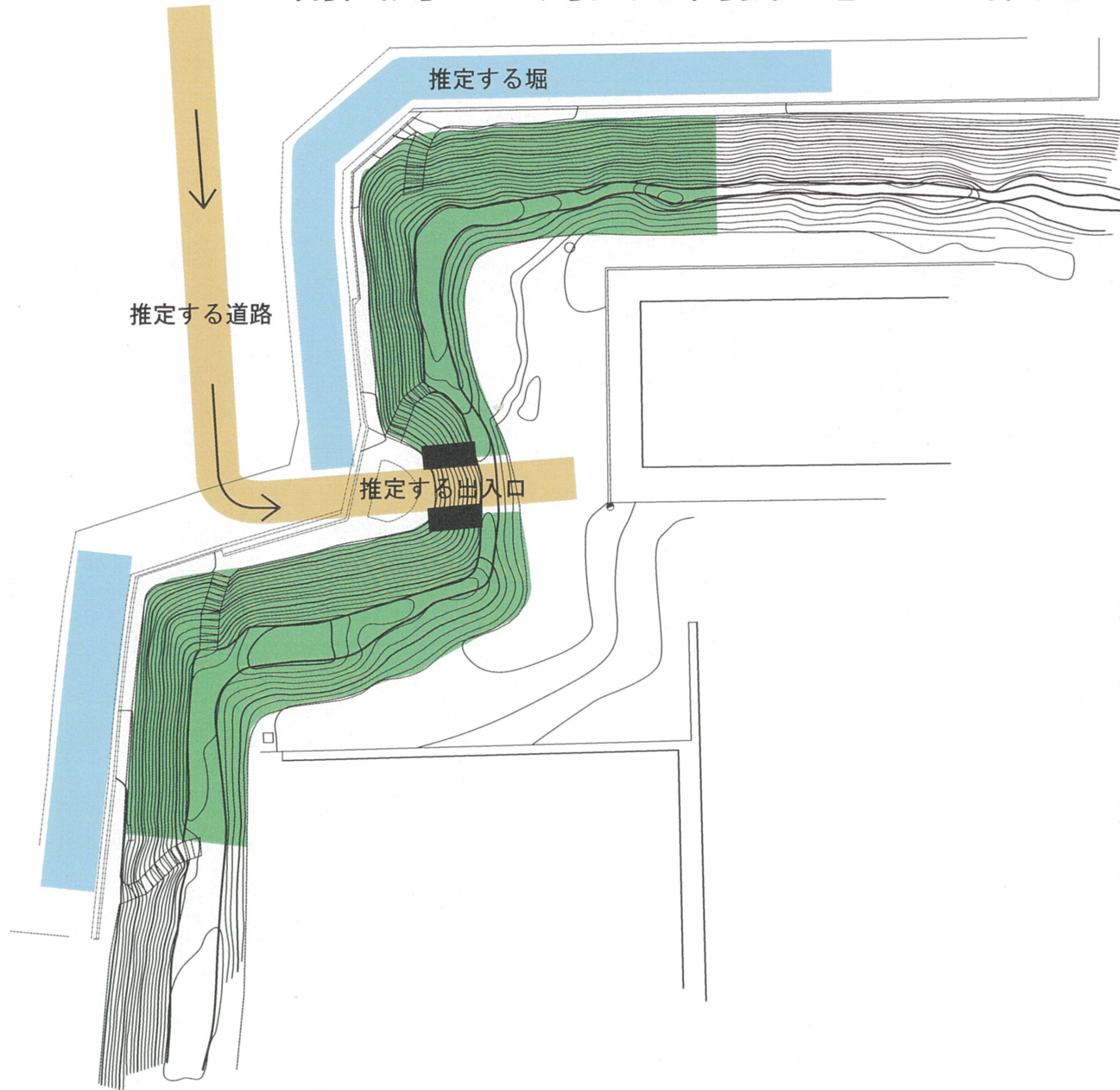
「角欠き」からさらに内側に窪んでいる「角欠き内折れ」の形状を示す。
当時ここに城下町への出入口があった可能性がある。



最も土塁が高い部分
(外堀から標高約 4.8m)

堀外からの攻撃者に横から攻撃して防衛するための窪み（「角欠き」という）

南西角の「角欠き内折れ」から推定される出入口



現在の仲町付近から城下町北西端を北上する道が存在したという古文書がある。慶長2年（1597）まで主要道路として使われたというこの道は、旧佐野街道と呼ばれる。城下町北西端とは現在の第一中学校北西端であり、「角欠き内折れ」の「内折れ」は、出入口が存在した地点であろうと推測されている。現在、かつての旧佐野街道と考えられる道の一部が、家並みの中に無舗装のまま残されている。

(参考) 天福寺と幻の聖天宮

現在の第一中学校がある場所は、かつて天福寺という真言宗豊山派寺院があった。天福元年（1233）に開山したという寺院で、応永年間（1394～1411）に足利満兼により再営され、享禄年間（1528～31）に赤井照光が堂宇を再建したという。明治41年（1908）に隣接の五宝寺と合併して廃寺となった。そこに存在した聖天堂は明和6年（1769）に再建された際の棟札がある建物で、天福寺廃寺後も残されていたが、焼失した。明治時代に撮影された写真には、精巧華麗な彫刻が施されていたことがわかる。



明治時代に撮影された天福寺聖天堂

長良神社境内マップ



①鳥居

昭和3年(1928)11月に御大典記念として建設したもの。

②鳥居

嘉永5年(1852)に足利町(本町一丁目)の琴平神社から移したもの。

③長良大明神標石

天和2年(1682)に建てられたもの。天福寺の住職の名が記されており、長良神社の別当を天福寺が務めていたことを示す。

④旧仲町神明宮灯籠

現在の仲町の神明宮にかつてあったもの。文化3年(1806)に城下の荒物仲間が寄進した。明治43年(1910)、神明宮が長良神社に合祀されたのにあわせて、長良神社に移された。

⑤社殿改築記念碑

昭和3年(1928)に建てられたもの。このとき、長良神社社殿は改築され、現在の姿になった。

⑥織物組合記念碑

昭和5年(1930)、館林織物同業組合が館林町に移転したことを記念して建てられたもの。元は邑楽織物同業組合として中野村(邑楽町中野)にあった組合だが、移転とともに館林織物同業組合に改称された。

⑦つつじ分植の碑

明治19年(1886)、荒廃したつつじが岡公園のツツジを保護しようと、館林町民有志が足利町(本町一丁目)の琴平神社にツツジを分植した記念に建てたもの。明治44年(1911)、琴平神社が長良神社に合祀された際に移された。